

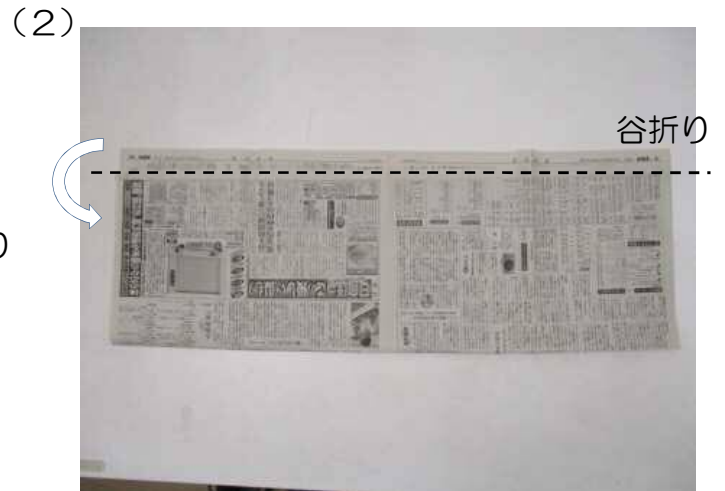
新聞紙、チラシで作る「雑がみ保管袋」

雑がみをためることができる「雑がみ保管袋」の作り方を紹介します。

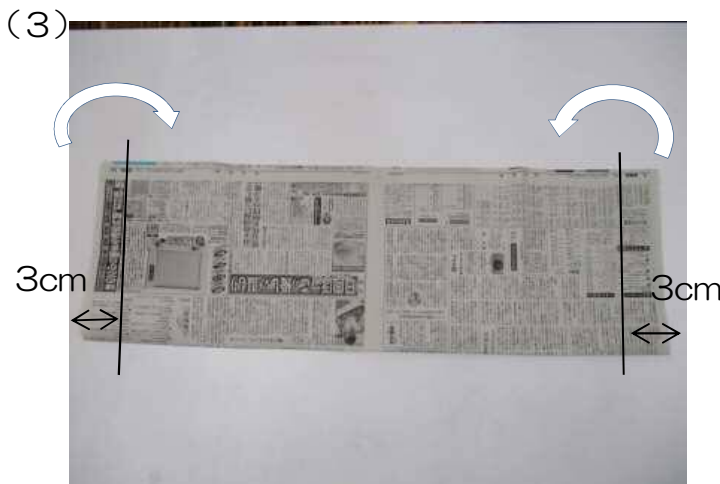
•用意するもの：新聞紙1枚（チラシ、包装紙でも可）、のり



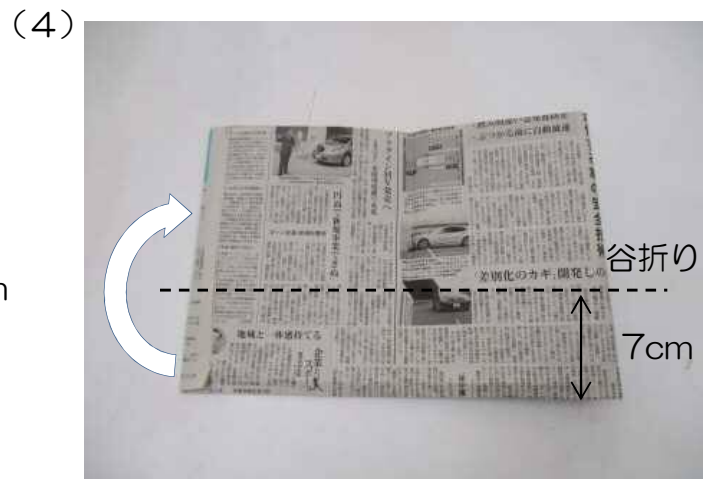
新聞紙を開き、上端にのりしろを3cm 残し、上下を合わせるように折る。



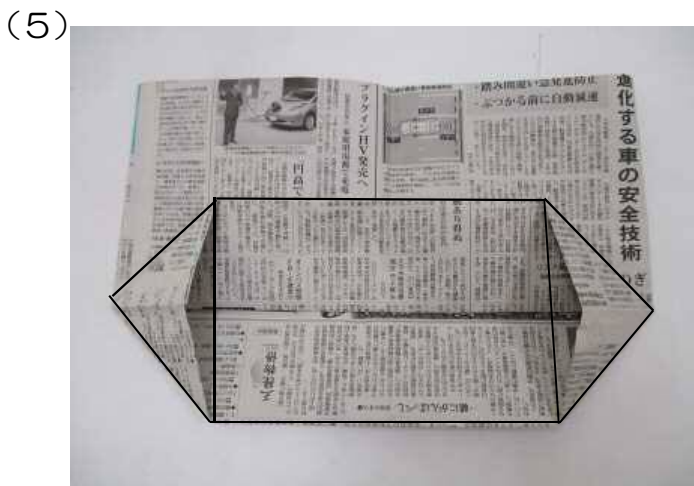
3cm残したのりしろを、下に折って のりづけする。



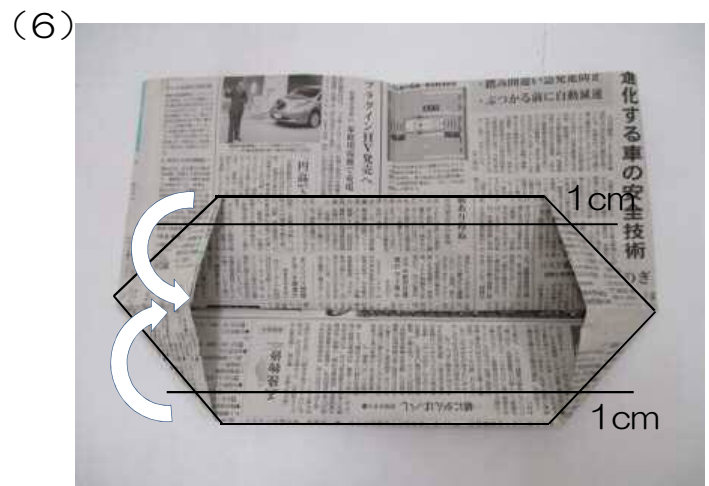
筒状になるように、右端と左端を3cm 程度重ねてのり付けする。



下端を7cm程度、上向きに折る。



折った部分を写真のように開く。



上端と下端が1cm程度重なるように折 り、のり付けする。

(7)



(6) で作った底面を広げれば完成



完成写真

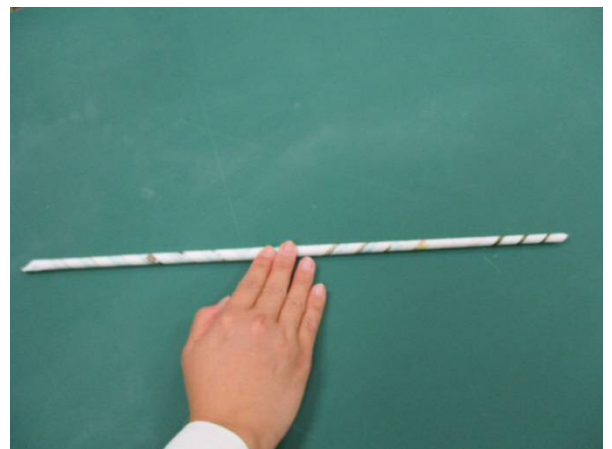
★ワンポイントアドバイス★

- (4) の折り幅を変えることで、袋のマチを調整できます。
折り幅を長くすると、袋のマチが長くなり、折り幅を短くすると、袋のマチが短くなります。
- 底面を広げた後、底面を全体的にのり付けすると、底面の強度が高くなります。
- 新聞紙やチラシ、包装紙を2枚重ねて作ると、さらに丈夫な袋ができあがります。
- 封筒で作った台紙に、丸めた広告を貼り付けて、持ち手を付けることもできます。

〔持ち手の作り方〕

- 用意するもの： 広告2枚、封筒1～2枚、のり

(1)



写真(左)のように広告を角から丸めて、写真(右)のように棒状にし、のり付けする。

(2)



棒状にした広告を写真のように曲げて、適当な大きさに切り取った封筒2枚で挟み、封筒どうしをのり付けする。

(3)



持ち手を、「雑がみ保管袋」の内側にのり付けすれば完成。